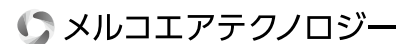


差圧給気ユニット（壁据付タイプ）
形 名
室内給気部材
AT-150QSUF（フィルター付）
AT-150QSU（フィルターなし）



取扱説明書（据付説明書付）

この製品は、気密性の高い住宅等で汚れた空気を排出するときに必要な新鮮空気を取り入れるためのもので、レンジフードなどの換気扇とともに使用するものです。

■この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。

■据付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。

■据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



注意

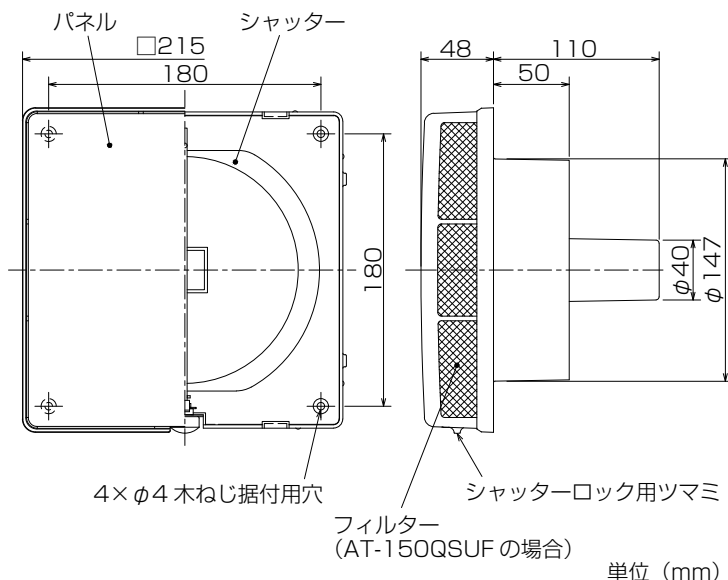
誤った取扱いをしたときに
軽傷または家屋・家財など
の物的損害に結びつくもの



指示に従い
必ず行う

- 据付けは確実に（落下によりけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）

外形寸法図



付属部品

- パッキン 3mm…1本
5mm…1本
- 木ねじ……………4本

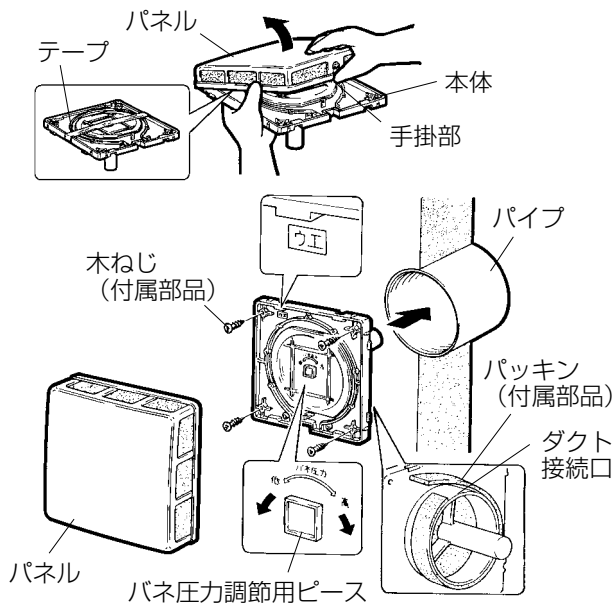
適用パイプ

- 硬質ポリ塩化ビニル管（VU）
※硬質ポリ塩化ビニル管（VP）には
据付けできません。
- スパイラルダクト

据付け前のお願い

- この製品は壁据付けの製品となります。天井には据付けないでください。
- 本体の上下を間違えないように据付けてください。
- この製品は
C 値（床面積当たりの隙間面積）= $1.0\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下かつ
床面積が 100m^2 未満の住宅に適用します。
上記条件が確保されない場合にはシャッターが十分に開かないことがあります。
- 屋外環境に適したフードを選定してください。
雨水がかかる場合…
深形フードをおすすめします
風雨が強く下から吹き上げがある場合…
角形耐外風フードをおすすめします
外の騒音が大きい場合…
防音形フードをおすすめします
- 屋外部材を組み合わせる場合、壁厚が薄いと据付けられない場合があります。
- 直接炎・油煙があたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 屋外（外気）の環境によっては、壁（天井）を汚すことがあります。また、小さな虫は侵入する場合がありますので、屋外側においては外灯などから離れた場所を選んで据付けてください。
- 外気（冷気）侵入や雨水浸入、虫侵入の影響のない場所を選んでください。
- 外気の取入れは燃焼ガスなどを吸込まない、積雪で埋もれたりしない場所を選んでください。
- 高温（ 40°C 以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 下記環境下で使用しますとシャッターおよびパネル表面から結露水が滴下することがあります。
（屋外温度が -5°C を下回り、かつ室内温度 20°C 、室内湿度が $50\%\text{RH}$ 以上）
- 火災警報器がある場合は、感知部から 1.5m 以上離れた場所に据付けてください。
- メンテナンスができる場所に据付けてください。
- 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）には据付けできません。
- 接続するパイプは雨水の浸入を防ぐため、屋外に向けて $1/30$ の下りこう配をつけてください。
- 設置したパイプに著しい変形（ツブレ等）がある場合は、製品を据付けしないでください。
- 石こうボードにねじ固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して据付けてください。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。
- 有機溶剤入のシーリング材などは樹脂を溶かすので使用しないでください。

据付方法



1. 壁にパイプを配管し、確実に固定する。
2. パネル下部の手掛部(シャッターロック用ツマミの奥)に指を掛け、パネルを手前に引きながら斜めに持ち上げてはずす。
3. シャッター固定用のテープを取りはずす。
4. ダクト接続口に付属のパッキンを巻き付け、本体の上下を確認してパイプに差し込み、付属の木ねじ(4本)で締め付ける。
5. レンジフードを運転・停止させ、シャッターの開閉がスムーズに動作するか確認する。

差圧感応圧力の調節をする場合

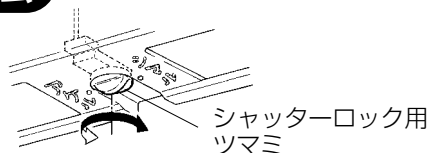
- シャッター中央のバネ圧力調節用ピースを標準位置から右約9回転で高圧力設定、左約6回転で低圧力設定になります。

作動圧力 設定	作動開始 圧力	設定方法
高	50Pa	右約9回転時
標準	40Pa	工場出荷時
低	30Pa	左6回転時

お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外へ向けて1/30の下りこう配をつけてください。
 - 高圧力設定時、バネ圧力調節用ピースを「高圧力」側に回し過ぎますとシャッターが開きません。シャッターが開かなくなった場合は、バネ圧力調節用ピースを3～5回「低圧力」側に回してください。
6. パネルの手掛部を確認して取付ける。

使用方法



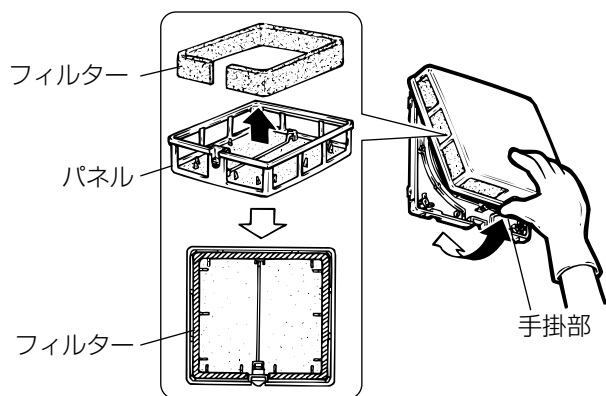
- この差圧給気ユニットは、常時「アケル」状態で使用しますが、台風など外風の侵入がはげしいときはパネル下部のシャッターロック用ツマミを回転させ「シマル」にします。その後必ず「アケル」状態にすることを忘れないでください。

お手入れ

フィルターや本体、パネルにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、約2か月に1度を目安に清掃してください。

⚠ 注意

- お手入れの際は、手袋を着用する
(着用しないとけがの原因)



お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。(洗剤は原液のまま使用しないでください)
- 台所用中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないようふきとってください。
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや破損・変形・変質・変色・割れが発生する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など)

1. パネルをはずす。
シャッターロック用ツマミは「アケル」にしてパネル下部の手掛部(シャッターロック用ツマミの奥)に指を掛け、パネルを手前に引きながら斜めに持ち上げてはずします。
2. パネルの内側に差し込んであるフィルターをはずす。
3. フィルターの清掃(フィルターは再生タイプです)
軽く手でたたかまたは、掃除機でほこりを吸い取ります。汚れのひどい場合は台所用中性洗剤を溶かした水または、ぬるま湯(40℃以下)に浸して押し洗いをし、よく乾かします。

お願い

- フィルターを熱湯で洗ったり、もみ洗いしたり、直接火で乾かすことはしないでください。
 - フィルターは、水洗い5～6回を目安に交換してください。
(交換用フィルター：AT-150QSF)
4. フィルターをパネルの内側に図のように差し込み、パネルの上下を確認し取付ける。

- 交換用フィルターは、純正品をご使用ください。
純正品は、下記にてお買い求めいただけます。

交換用フィルターのご注文

■ オンラインショップ

<https://www.melcoairtec.jp/>

右の二次元コードからもアクセスできます



※お問合わせは、本紙末尾に記載されているフリーダイヤルよりご連絡ください。

メルコエアテクノロジー株式会社

駒場事業所

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2

フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895

ホームページアドレス: <https://www.melat.co.jp/>